鉄で未来を 未来の鉄を

2023年3月期第3四半期
決算説明資料

2023年2月

大和工業株式会社

東証プライム（証券コード：5444）

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

略語、会計年度、換算レート

● **略語の説明**

タイ	**SYS**	Siam Yamato Steel Co., Ltd.
アメリカ	**NYS**	Nucor-Yamato Steel Company
アメリカ	**ASA**	Arkansas Steel Associates, LLC
ﾊﾞｰﾚｰﾝ	**SULB**	Sulb Company BSC(c)
ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ	**Saudi Sulb**	United Sulb Company (Saudi Sulb) LLC
ベトナム	**PY VINA**	POSCO YAMATO VINA STEEL JOINT STOCK COMPANY
韓国	**YKS**	YK Steel Corporation
アメリカ	**YKA**	Yamato Kogyo America, Inc.
アメリカ	**YHC**	Yamato Holding Corporation
アメリカ	**YK(USA)**	Yamato Kogyo (U.S.A.) Corporation
ﾊﾞｰﾚｰﾝ	**Bahrain Venture**	United Steel Company(”Sulb”)　Bahrain Venture Co.W.L.L.
韓国	**YKH**	Yamato Korea Holdings Co., Ltd.

● **会計年度**

	会計年度（FY）	2022年度（FY2022）	1Q	2Q	3Q	4Q
当社・国内子会社・関連会社	4月～翌3月	2022年4月～2023年3月（2023/3期）	2022年4～6月	2022年7～9月	2022年10～12月	2023年1～3月
海外子会社・関連会社	1月～12月	2022年1月～12月（2022/12期）	2022年1～3月	2022年4～6月	2022年7～9月	2022年10～12月

● **換算レート**

		Yen/Dollar	Yen/Baht	Won/Yen
損益計算書	1-9月平均	129.48（109.13）	3.71（3.45）	9.80（10.36）
	通期予想	132.09	3.75	9.78
貸借対照表	2022年9月末	144.81（111.95）	3.87（3.30）	9.91（10.58）
	2022年12月末 2023年3月末予想	132.70（115.02） 125.00（122.41）	3.82（3.43）	9.55（10.31）

（注）ｶｯｺ内は前年同期若しくは前期末

Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

目次

決算ハイライト

Ⅰ 2023/3期 第3四半期決算の概要

Ⅱ 2023/3期 決算の見通し、株主還元

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

決算ハイライト – 2023年3月期 第3四半期

事業動向KPI

グループ
総販売数量*
456万トン
(前年同期比▲6.4%)

H形鋼
販売比率**
68.8%
(前年同期比0.0pp)

財務動向KPI

経常増益率
83.7%
(前年同期比)

持分法損益
524.8億円
(前年同期比+82.2%)

自己資本
比率
85.4%
(前期末比+1.0pp)

経常利益率
52.3%
(前年同期比+15.5pp)

*グループ会社の販売数量の単純合計。半製品、DRI及びグループ間取引を含む
**半製品、DRIを除く製品に占めるH形鋼の販売比率

Yamato
大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

Ⅰ 2023/3期 第3四半期 決算の概要

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023/3期　第3四半期 決算の概要（累計）

- **鉄鋼(日本)は大型建築案件中心に需要は堅調。物件向け販売強化、価格押し上げにより増収増益**
- **鉄鋼(タイ国)は国内・輸出とも下期に入り販売数量減も、高水準の鋼材マージン維持により増収増益**
- **経常利益は前期比83%増益の727億円。米国/NYSは堅調な非住宅建設需要に支えられ、鋼材マージンは拡大し、持分法投資損益増に貢献。**

（億円）	2022/3期 3Q累計	2023/3期 3Q実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	1,077	**1,391**	314	29.2%
鉄鋼事業（日本）	408	**555**	146	35.9%
鉄鋼事業（タイ国）	590	**761**	170	28.8%
軌道用品事業	53	**47**	-6	▲12.3%
営業利益	85	**135**	50	59.1%
鉄鋼事業（日本）	14	**62**	48	339.7%
鉄鋼事業（タイ国）	82	**92**	9	11.6%
軌道用品事業	5	**1**	-3	▲63.4%
経常利益	396	**727**	331	83.7%
持分法投資損益	288	**524**	236	82.2%
親会社株主帰属四半期純利益	278	**531**	253	91.0%
営業利益率	7.9%	**9.8%**	1.8pp	–
経常利益率	36.8%	**52.3%**	15.5pp	–

Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023/3期　第3四半期 決算の概要 (四半期)

- **3Q単独では売上高・営業利益・経常利益とも高水準を維持するものの2Q対比で減収減益**
- **自国の需要が堅調であった日本・米国は好調維持。一方、ASEAN地域では中国経済減速の影響を受ける。また、12月末の為替が9月末比で円高に振れたことで為替の恩恵が縮小**

（億円）	2022/3期				2023/3期			
	1Q	2Q	3Q	**4Q**	1Q	2Q	3Q	**4Q**
売上高	328	349	400	423	469	477	**443**	–
鉄鋼事業（日本）	116	134	159	164	183	179	**192**	–
鉄鋼事業（タイ）	188	187	216	233	265	274	**221**	–
軌道用品事業	16	21	17	17	13	14	**18**	–
営業利益	16	21	47	47	42	51	**41**	–
鉄鋼事業（日本）	2	3	9	9	9	22	**30**	–
鉄鋼事業（タイ）	18	21	43	44	38	35	**17**	–
軌道用品事業	1	3	1	0	0	0	**1**	–
経常利益	83	128	185	180	231	281	**214**	–
持分法投資損益	63	101	124	115	151	199	**174**	–
親会社株主帰属四半期純利益	55	93	129	120	180	198	**152**	–
営業利益率	4.9%	6.1%	11.9%	11.2%	9.0%	10.9%	**9.4%**	–
経常利益率	25.3%	36.7%	46.2%	42.6%	49.3%	59.0%	**48.3%**	–

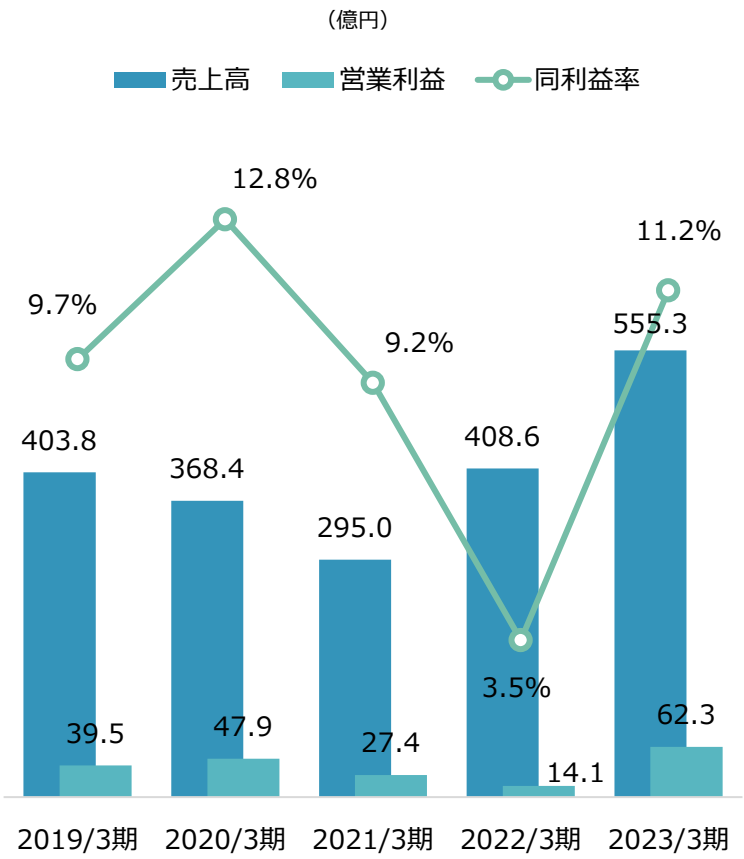
Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別決算概要　①鉄鋼事業（日本）

- **国内の形鋼需要は大型建築案件に支えられ、引続き底堅く推移。物件向けH形鋼を中心に受注は堅調を維持**
- **販売価格の押し上げにより、鋼材マージンは前年1Q以降、改善基調が継続**

業績推移－3Q(累計)



収益増減要因

- 事業環境
  - ✓ 都市再開発や物流施設、半導体工場などの大型案件の需要は堅調。中小案件は建設資材高騰の影響により低調。
  - ✓ 5月以降値下がり基調であったスクラップ市況は8月に底を打ち上昇基調に。エネルギー価格も上昇基調が継続
- ヤマトスチールの動向
  - ✓ 新規顧客の開拓や主力の物件向け販売強化に製販一体で取り組み、3Q累計販売数量は前年同期比5.5%増の44.0万トン
  - ✓ 販売価格の押し上げに努めた結果、鋼材マージンは改善が進み、3Qは73.0千円/トン

万トン、千円/トン	2022/3期				2023/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売数量	12.9	13.7	15.1	14.7	15.3	14.1	14.6	-
鋼材マージン	37.2	40.8	44.9	48.4	50.3	67.5	73.0	-

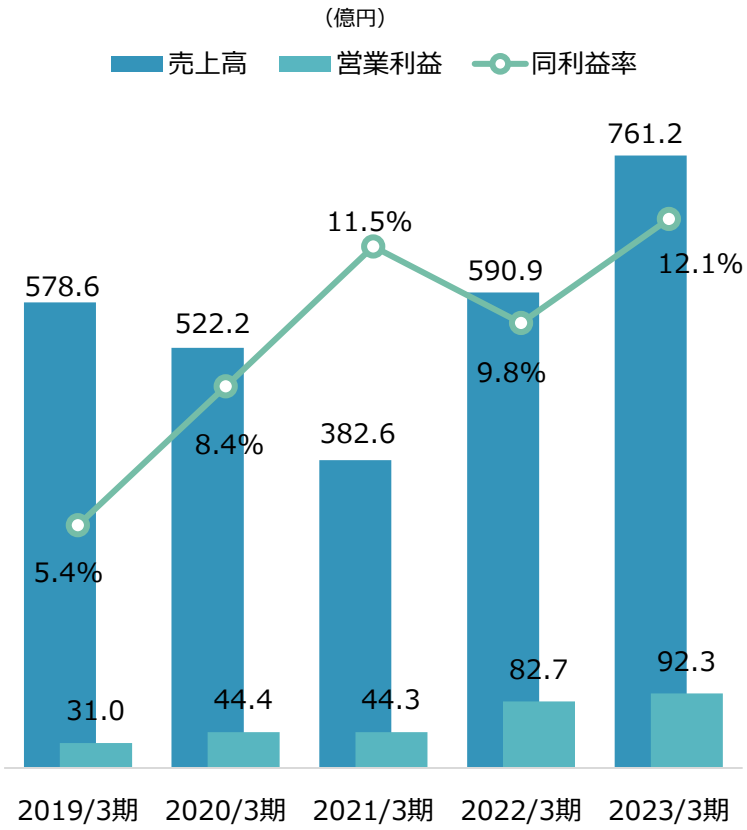
Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別決算概要　②鉄鋼事業（タイ国）

- **タイ国内では、下期に入り建築資材の高止まり等から大規模公共投資に一部先延ばしの動きが出た事や鋼材市況の先安を見越した顧客の買い控えにより販売数量が減少**
- **輸出市場ではASEAN地域の建設活動が回復傾向にあり上期では販売数量を伸ばすも、下期に入り、中国・韓国メーカーとの競争が徐々に激しさを増す**

業績推移-3Q(累計)



収益増減要因

- 事業環境
  - ✓ スクラップ価格の下落に伴い、鋼材市況の先安を見越した顧客が買い控えの姿勢
  - ✓ ASEAN市場への中国・韓国製品の流入は上期までは比較的低水準も下期に入り増加傾向
- SYSの動向
  - ✓ 販売数量は季節要因に加え顧客の買い控えの影響により、前年から5.6%減の62.3万トン
  - ✓ 国内及び輸出市場で販売価格の押し上げが進み、またスクラップ価格も下落に転じている事から鋼材マージンは拡大

（万トン、千B/トン）	2022/3期				2023/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売数量（半製品含む）	24.1	21.0	20.9	21.4	23.5	21.5	17.3	-
鋼材マージン	11.1	12.3	17.2	16.9	15.9	16.3	17.6	-

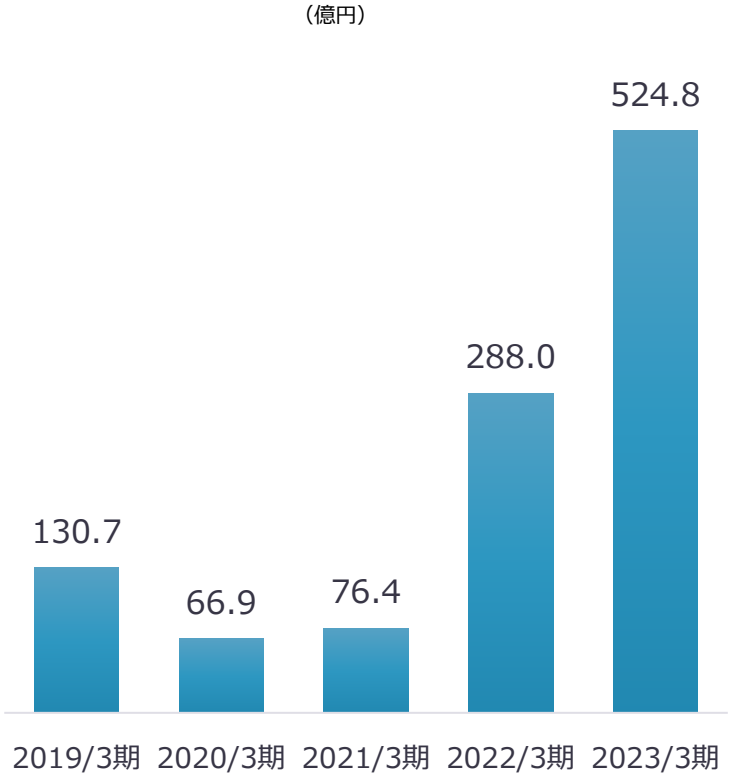
Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

持分法適用会社の状況

- **米国が堅調な需要を背景に引続き連結業績を牽引。中東も販売数量増及び鋼材マージン改善により大幅増益と貢献。アジアではベトナムは鋼材需要の低迷により減益、韓国は販売数量減も高水準の鋼材マージンを確保**
- **持分法利益合計は前年同期比1.8倍の525億円**

持分法投資損益の推移-3Q (累計)



損益増減要因

- 米国
  - ✓ 非住宅建設需要は堅調を維持し、需給は引き締まった状態が継続
  - ✓ 鋼板等の市況軟化等により形鋼市況にも影響が出てきているものの、高水準の鋼材マージンを維持し、業績は前年同期比で大幅増益。
- 中東
  - ✓ スクラップ市況上昇時に、鋼材市況の先高を見越した顧客からの引き合いが大幅に増加。鉄鋼製品・中間材共に販売価格は高値で推移
  - ✓ 鋼材マージンの改善・販売数量の増加により、前年同期比で大幅増益
- アジア
  - ✓ ベトナムでは経済活動回復に伴い形鋼需要も増加傾向となったものの、中国経済減速の影響を受け回復ペースは鈍化。鋼材マージンは改善するも販売数量は伸び悩み、前年同期比で減益
  - ✓ 韓国では住宅供給拡大政策が後押しとなり、鉄筋需要は比較的堅調に推移。徐々にインフレや金利上昇の影響を受けるも高水準の鋼材マージンを確保し、営業利益ベースでは増益

＊韓国YKS：2020年9月に子会社から持分法適用会社(49%)に変更
2021年8月に持分比率が49%から30%に変更

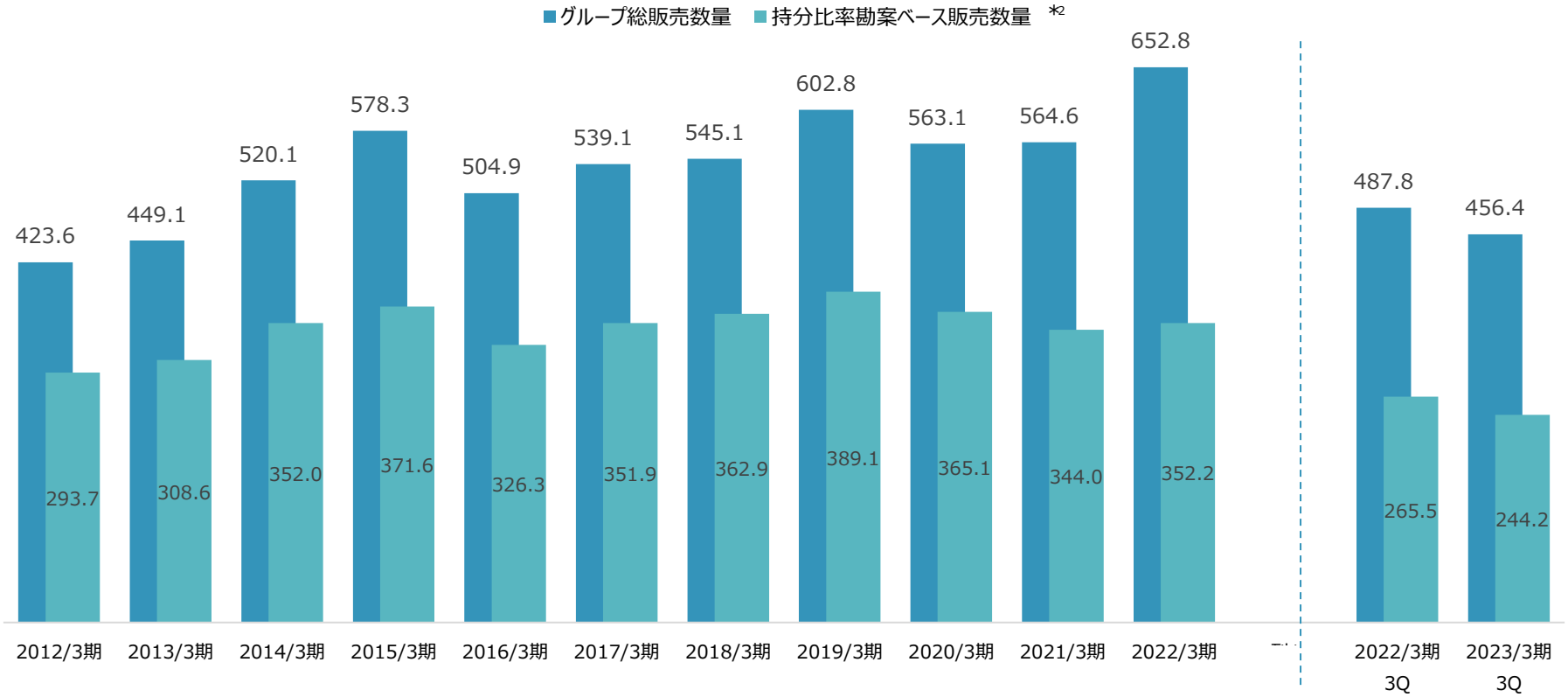
Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

グループ総販売数量の推移

- **3Q累計のグループ総販売数量は世界的な資源価格の高騰や中国経済減速の影響等により、鋼材需要・市況の落込みが見られ、前年同期比6.4%減の456.4万トン。**

グループ総販売数量*1の推移（万MT）

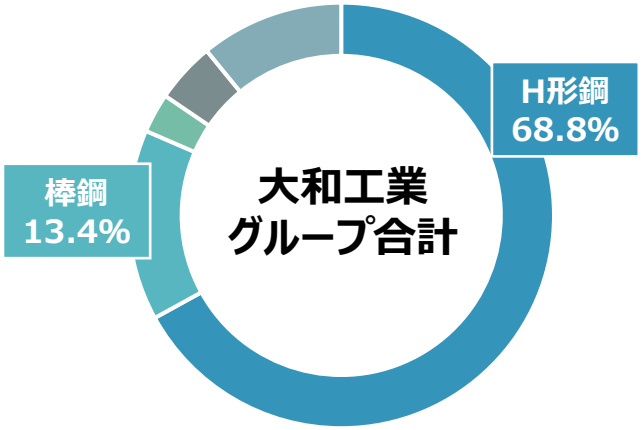


*1 半製品、DRI及びグループ間取引を含む

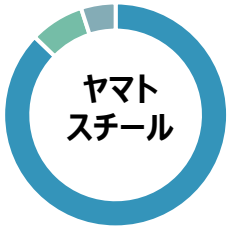
*2 各社の販売量に当社の持分比率を乗じたもの

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

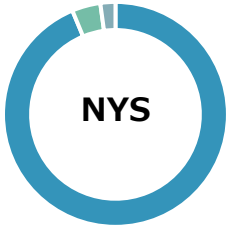
製品構成　3Q累計実績



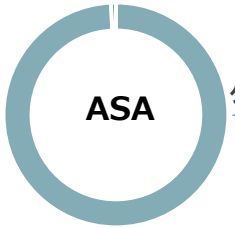
H形鋼	棒鋼	鋼矢板	山形鋼	その他
68.8%	13.4%	3.1%	4.6%	10.2%



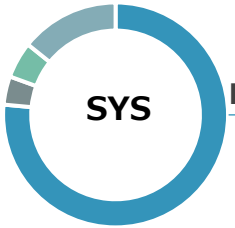
H形鋼　87.2%



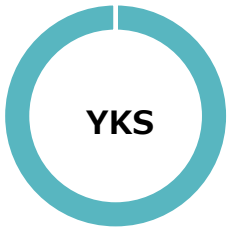
H形鋼　93.7%



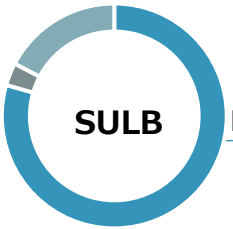
タイプレート　99.3%



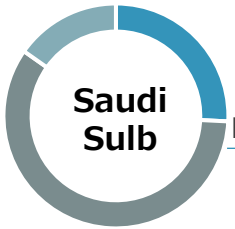
H形鋼　76.5%



棒鋼　100%



H形鋼　79.4%



H形鋼　25.8%

H形鋼　96.3%

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

B/Sの状況

- **有利子負債ゼロに変化なし。自己資本比率85.4%**
- **堅調な業績及び円安を主因として、総資産・負債純資産は増加**

（億円）	2021/3期	2022/3期	2023/3期 3Q	前期比増減
流動資産	1,500	1,677	**2,447**	770
現預金	1,015	997	**1,570**	573
売掛債権	176	251	**325**	73
棚卸資産	280	398	**430**	32
固定資産	2,097	2,472	**2,873**	400
有形固定資産	621	597	**631**	33
投資その他の資産	1,461	1,858	**2,223**	364
投資有価証券	456	562	**769**	207
長期預金	212	236	**147**	▲88
総資産	3,597	4,149	**5,320**	1,171
負債	339	392	**480**	87
買入債務	75	110	**110**	0
繰延税金負債	120	138	**169**	31
純資産	3,257	3,756	**4,840**	1,083
為替換算調整勘定	▲22	186	**846**	659
非支配株主持分	237	253	**298**	44
負債純資産合計	3,597	4,149	**5,320**	1,171

設備能力の戦略的増強やM&A案件への機動的対応に向けての余力を確保

鋼材及び原材料市況の上昇、需要の回復を受け、売掛債権/棚卸資産が増加

金融資産*は1,893億円と前期末比538億円増加（為替の影響　+約300億円）

自己資本比率は85.4%（為替換算調整勘定+659億円の影響含む）

堅調な業績及び円安を主因として増加

*金融資産＝現預金+有価証券+投資有価証券（除く：非連結子会社及び関連会社向け）+長期預金

Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

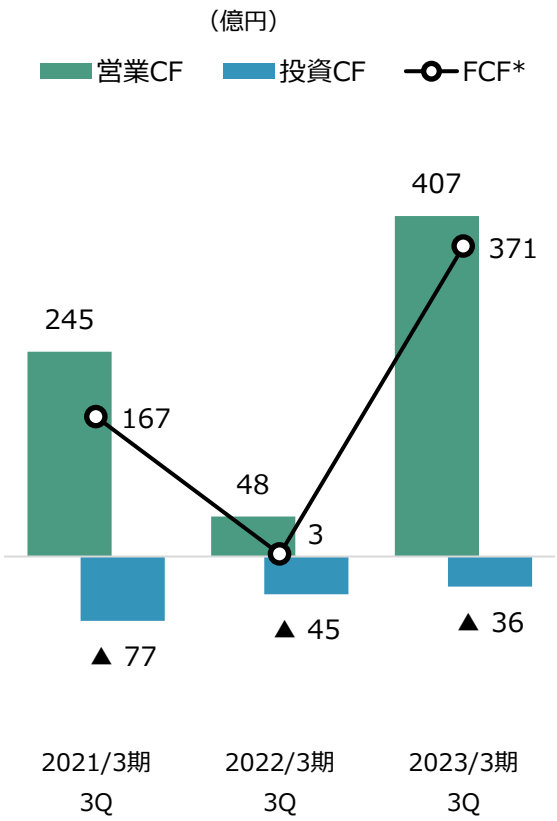
キャッシュフローの状況

- **FCFは好調な米国持分法関連会社からの現金分配等により、前年同期比+367億円の371億円**
- **財務CFは株主還元等で▲168億円**

（億円）	2021/3期 3Q	2022/3期 3Q	**2023/3期 3Q**	**前年同期比 増減**
営業CF	245	48	**407**	359
投資CF(定期預金等の増減除く)	▲ 77	▲ 45	**▲ 36**	8
有形固定資産取得	▲ 40	▲ 26	**▲ 23**	2
関係会社株式の取得による支出	▲ 6	–	**▲ 7**	▲ 7
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却	▲ 0	▲ 21	**-**	21
FCF*	167	3	**371**	367
財務CF	▲ 96	▲ 155	**▲ 168**	▲ 13
自社株買い	▲ 25	▲ 68	**▲ 0**	68
配当金支払	▲ 57	▲ 61	**▲ 149**	▲ 88

* FCF=営業CF+投資CF(定期預金等の増減除く) で算出

FCFの推移



Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

Ⅱ 2023/3期 決算の見通し、株主還元

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

2023/3期決算見通し

- **中国の経済回復期待による原材料価格上昇の動きから、鋼材市況に上昇の気配が見られるものの中国経済の先き不透明感は否めず予断を許さない状況**
- **鋼材需要は全体的に盛り上がりに欠ける状況であるものの、日本・米国・中東では今年度の形鋼需要は底堅く推移**
- **スクラップ価格が下落基調のなか、各拠点において鋼材マージンの維持に努め業績は順調に推移する見通しも、為替が円高に振れた影響等もあり、前回予想時を若干下回る利益水準を見込む**

（億円）	2022/3期	2023/3期		前期比		前回予想比	
		直近予想 (2022/10/31)	**今回予想** (2023/1/31)	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	1,500	1,790	**1,800**	300	20.0%	10	0.6%
営業利益	132	150	**160**	28	20.4%	10	6.7%
経常利益	576	905	**885**	309	53.5%	▲ 20	▲ 2.2%
持分法投資損益	403	–	**-**	–	–	–	–
親会社株主帰属当期純利益	399	660	**640**	241	60.3%	▲ 20	▲ 3.0%
営業利益率	8.9%	8.4%	**8.9%**	▲ 0.0pp	–	0.5pp	–
経常利益率	38.4%	50.6%	**49.2%**	10.8pp	–	▲ 1.4pp	–

Yamato 大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

セグメント別決算見通し

連結子会社

鉄鋼事業（日本）

- 建築需要は資材価格高騰の影響により中小案件は回復は鈍いものの大型案件は引続き堅調。土木関連も底堅く推移
- スクラップ価格は期を通じて高値推移。エネルギー価格も期初からの高騰が続く
- 大型サイズの生産・販売強化及び販売価格維持に努め、鋼材マージンは前回予想を上回る見通しであり、業績は前回予想比で増益予想

鉄鋼事業（タイ国）

- 国内の形鋼需要は、インフラ投資を中心に回復傾向。輸出市場ではASEAN地域での需要に盛り上がりが欠ける中、中国・韓国メーカー等との競合が激化
- 鋼材マージンは鉄スクラップ市況の下落もあり高水準を確保しており、業績は前回予想比で増益予想

持分法適用会社

米国

- 形鋼需要は半導体や電気自動車関連工場など大型工場建設案件を中心に底堅く推移。今後、インフラ投資による需要増に期待。
- 例年の季節要因に加え、経済の先行き不安等により、一部顧客が発注に慎重な姿勢
- 形鋼市況は軟化傾向にあるものの、鋼材マージンは高水準を維持しており、業績は概ね前回予想並み

中東

- ウクライナ情勢の影響等により油価は高値で推移。GCC域内の経済情勢は上向いており、今後、インフラ投資など建設活動の本格的な回復が期待される
- 鉄スクラップ市況の反落に伴い販売価格は下落基調であるものの、輸出を含めた販売強化により、販売数量は増加傾向であり、業績は概ね前回予想並み

ベトナム

- 形鋼需要はスクラップ価格下落の底打ち感が出た以降はやや上向いているものの、市中在庫は高い水準に留まる
- 利益は確保する見込みも業績は前回予想比で減益予想

韓国

- 住宅供給政策に変化はないものの、インフレと金利上昇等の影響により、鉄筋需要は減少懸念
- 鋼材マージン維持により、安定した収益は確保する見込みであり、業績は概ね前回予想並み

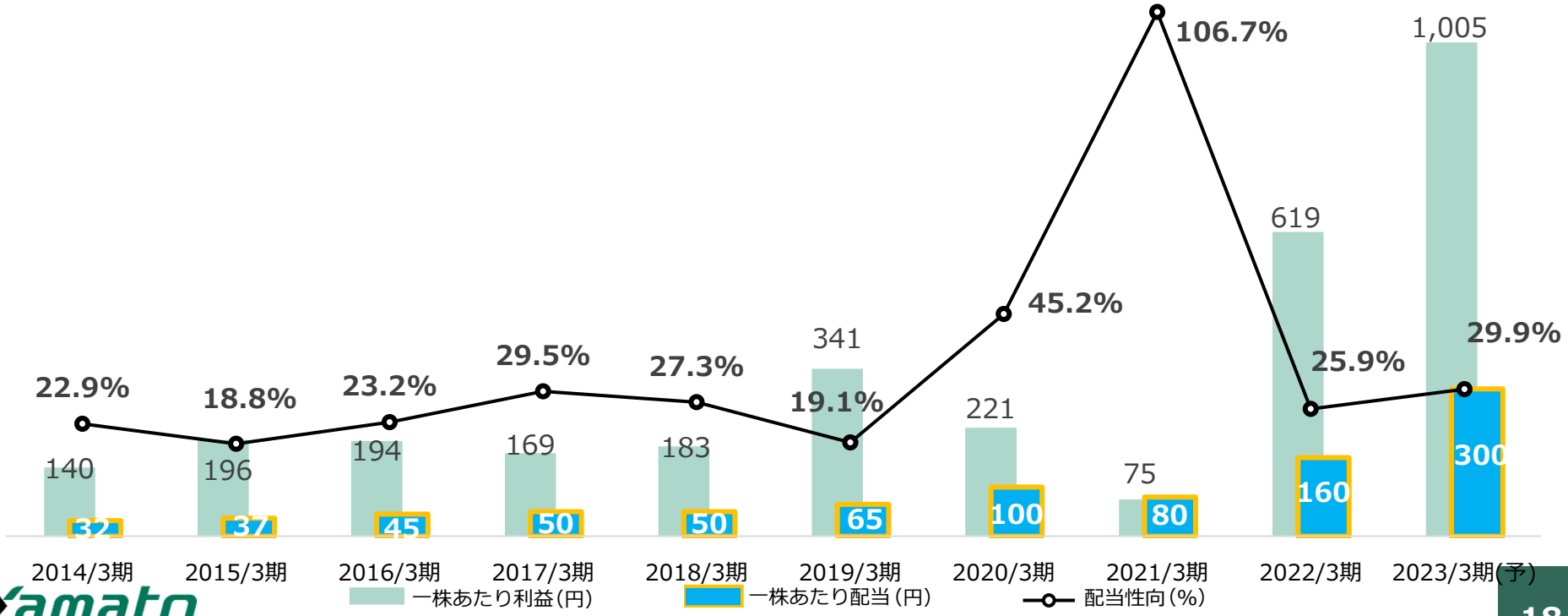
Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

株主還元 ― 株主配当

2023/3期の年間配当予想額は300円を据置(2Q決算時に200円から増額修正)

➢ **2023/3月期 年間配当予想(1株あたり配当金)** ※()内は前年度実績

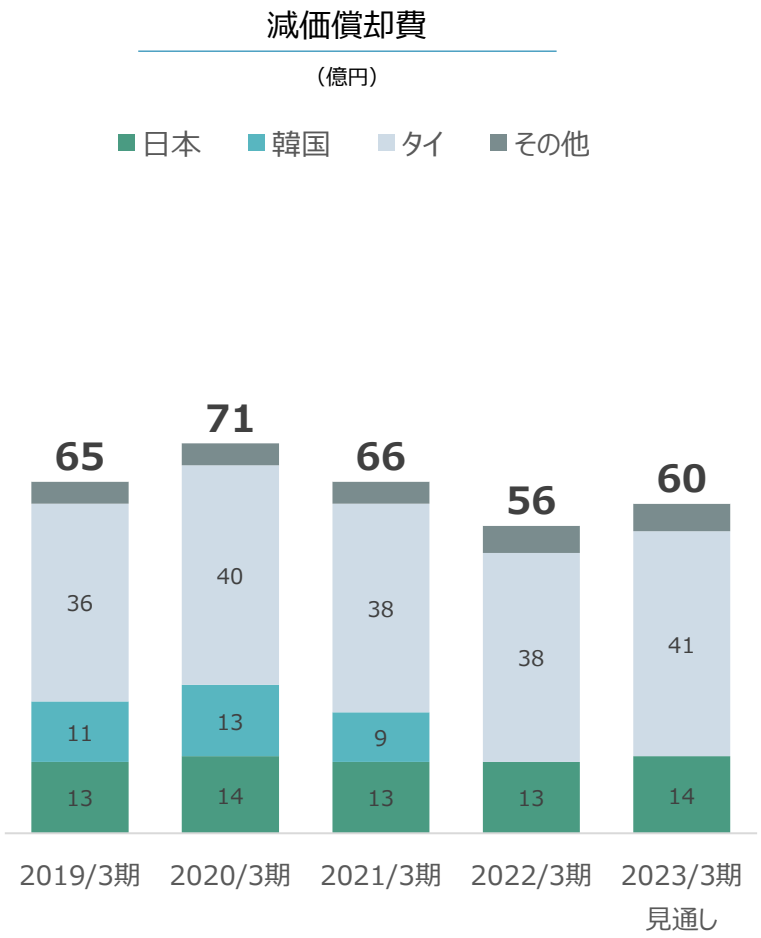
中間配当	150円	(60円)
期末配当(予定)	150円	(100円)
年間配当(予定)	300円	(160円)

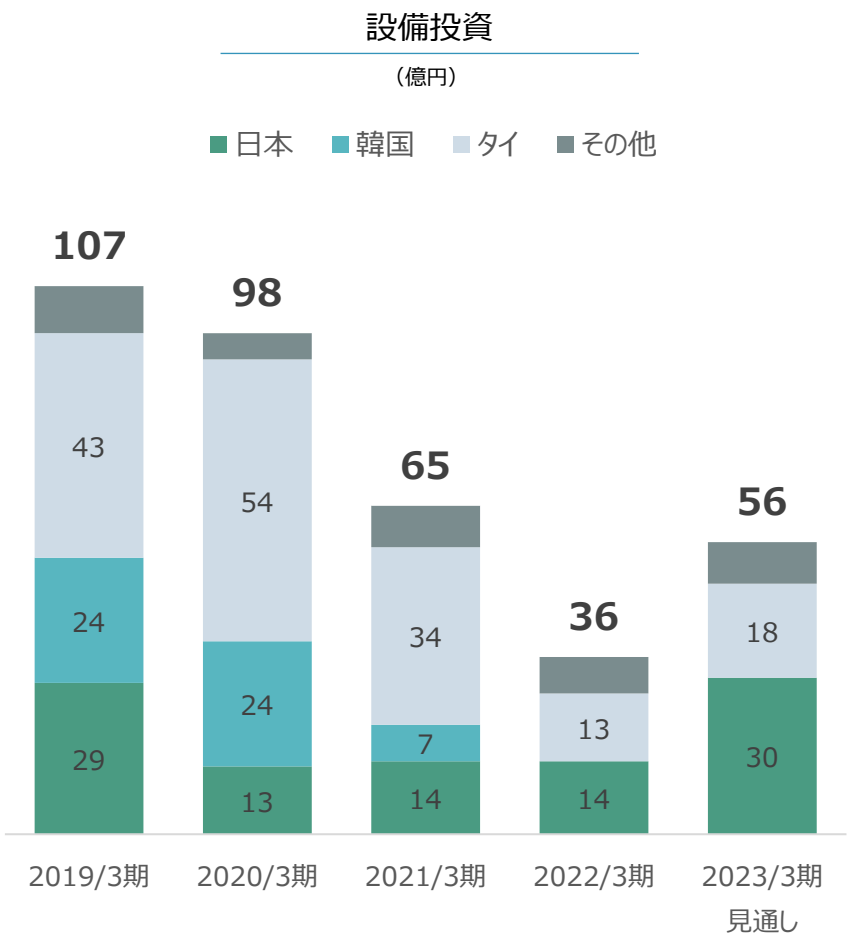


Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

減価償却費及び設備投資の推移(連結子会社)

- **設備投資は前年比で増加となる見通し。鉄鋼(日本)ヤマトスチールでは矯正機更新等の戦略投資の進捗。鉄鋼(タイ)SYSは老朽化設備の更新や省人化に向けた設備導入が中心**





Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.

ご留意事項等

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

Yamato
大和工業グループ

Copyright (C) YAMATO KOGYO Co., Ltd. All Rights Reserved.